

## 目標達成計画

作成日：平成 22 年 2月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域の神社への散歩、コミュニティセンターでの催しには、こちらか積極的に参加しているが、地域から声をかけてもらうことはない。個人的には散歩の途中で以前ご近所の方と話しができる入居様もいる。	地域包括支援センターを通して、地域住民代表、地域に関われるようお願いする。運営推進会議は基本的に偶数月とする。地域の入居者様の家族様にも協力を依頼する。	地域包括支援センターに、相談に伺いました。センターの方からも初めての地域交流会のお知らせを頂き、2月17日の交流会では、近隣地区の連合会長、民生委員さんから、いろいろな助言を頂くことができました。3月予定の地域の認知症勉強会にも参加させて頂く予定です。	12ヶ月
2	35	地域との関わりが薄く、万一、非常事態になっても協力を要請できない状態である。	隣の商業施設、隣接している会社、地域の交番所などをお願いし、施設の事を理解してもらい、気にかけてもらうようにする。	運営推進会議にも参加していただくようお願いする。認知症勉強会などにも参加してもらえるように、大きく掲示するとともに案内状を配布する。	12ヶ月
3	26	現在見直しの設定期間が6カ月である。サービス担当者会議が定期的に開かれていない。	利用者様の状態変化に拘わらず、サービス担当者会議を月に1回開催し、3カ月に一度介護計画の見直しを行う。スタッフがより一層利用者様に寄り添う。	利用者様全員の状態変化や対応方法等の意見交換したことや、感じたことをきっちり記録ができるよう、記録用紙を作成することで、よりスムーズに介護計画書を作成することに役立つ	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月